

速度取締指針

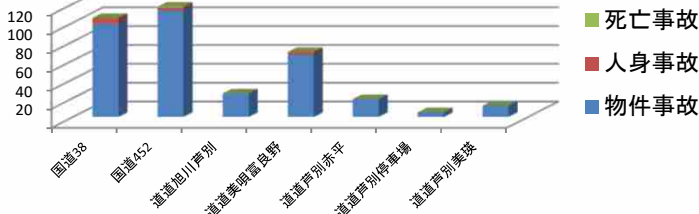
芦別警察署の速度取締り重点路線・時間帯

路線	時間帯	地域	規制速度
国道38号	10～20時	郊外・市街	60km/h、50km/h
国道452号	10～20時	郊外	60km/h

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

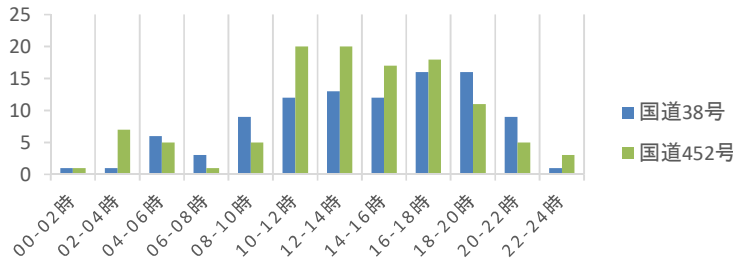
芦別警察署管内の交通事故実態等

路線別・傷害別の交通事故発生状況(過去5年)



- 過去5年間の11月から4月までの交通事故の発生件数については国道452号が最も件数が多く、次いで国道38号がほぼ同数が多い。
- 事故類型については、郊外部における単独交通事故が多い。
- 死亡事故については、郊外の国道452号で単独事故が1件、市街地の市道で人対車両事故が1件発生している。

路線・時間帯別国道交通事故発生状況(過去5年(5月～10月))



- 過去5年の交通事故発生状況を見ると国道38号及び国道452号ともに10時から20時の間の発生が多い。
- 事故発生件数が多い、国道2路線を重点路線に指定し、発生件数の多い10時から20時の時間帯を重点時間帯と指定している。

【道路交通環境】

- ◆ 国道38号は、観光地の富良野市につながる幹線道路であり、観光客の車両も多く、交通事故の発生が懸念される。
- ◆ 国道452号は市街地から三笠方面に通じる主要幹線道路であり、札幌方面と行き来する車両が多く、実勢速度が速い傾向にある。

【取締要望】

- ◆ 国道や道道に繋がる交差点での一時停止違反等の取締り要望も受けている。

～令和5年11月1日から令和6年4月30日までの交通事故発生状況～

- 芦別警察署管内では
人身事故 1件(前年比-5件) 物件事故 279件(前年比-70件)
が発生している。

～芦別警察署からのお願い～

- 活動期に入り、観光やドライブなどで出かける機会も多くなるとは思いますが、車を運転する方は運転速度に気を付けていただくとともに、交差点や横断歩道のある場所では歩行者や自転車を優先し安全運転を心掛けて下さい。
- 自転車に乗られる方は、自転車は車両であることを認識し、一時停止や信号を守るほか、ヘルメットの着用が義務化されていますので、万が一の時に自身の身を守るためにヘルメットを確実にかぶるようにお願いします。
- 歩行者の方は、道路を横断するときには自動車や自転車か来ていないか確実に確認するのはもちろん、横断歩道が近くにある場合は、少しの距離を惜しまず、横断歩道を渡りましょう。

重点路線における速度違反取締りを中心に、交差点違反の取締りを強化